

**製品名: ソマトスタチン受容体 2 (8M8) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe18111**

研究使用のみ

**概要**

|        |                                                                                                                   |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体                                                                                                   |
| 宿主     | うさぎ                                                                                                               |
| 応用     | WB,IHC                                                                                                            |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット                                                                                                        |
| 標識     | 非共役                                                                                                               |
| 修飾     | 未修正                                                                                                               |
| アイソタイプ | IgG                                                                                                               |
| クローン性  | モノクローナル                                                                                                           |
| 形態     | 液体                                                                                                                |
| 濃度     | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。                                                                                |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。                                                                |
| 輸送     | 氷袋                                                                                                                |
| バッファー  | ウサギ IgG (リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有)。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製     | アフィニティー精製                                                                                                         |

**応用**

|      |                                   |
|------|-----------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:1000 |
| 分子量  | 41kDa                             |

**抗原情報**

|              |                                                              |
|--------------|--------------------------------------------------------------|
| 遺伝子名         | SSTR2                                                        |
| 別名           | SSTR2; somatostatin receptor 2; SS 2 R; SS2R; SRIF 1; SS2 R; |
| 遺伝子 ID       | 6752.0                                                       |
| SwissProt ID | P30874                                                       |
| 免疫原          | ヒトソマトスタチン受容体 2 の合成ペプチド                                       |

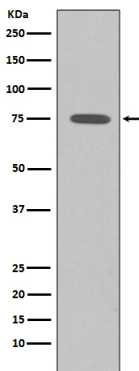
**背景**

ソマトスタチンは多くの部位で作用し、多くのホルモンやその他の分泌タンパク質の放出を阻害します。ソマトスタチンの生物学的効果は、組織特異的に発現する G タンパク質共役受容体ファミリーを介していると考えられます。SSTR2 は、7つの膜貫通セグメントを持つ受容体スーパーファミリーのメンバーであり、大脳と腎臓で最も多く発現しています。ソマトスタチン-14 および-28 の受容体です。この受容体は、百日咳毒素感受性 G タンパク質を介してアデニル酸シクラーゼ阻害に結合しています。さらに、百日咳毒素非感受性 G タンパク質および感受性 G タンパク質を介して、ホスホチロシンホスファターゼおよび PLC を刺激します。電位依存性カルシウムチャネルを抑制することでカルシウム流入を阻害します。膵臓  $\alpha$  細胞および  $\beta$  細胞において機能的に優位なソマトスタチン受容体として作用し、ソマトスタチン-14 によるホルモン分泌の阻害効果を媒介します。MAPK1 および MAPK2 のリン酸化の促進とそれに続く CDKN1B の上方制御を介して細胞増殖を阻害する。ニューロンの移動と軸索の伸展を刺激し、脳の発達におけるニューロンの発達と成熟に関与する可能性がある。PTPN6 を介してインスリン受容体シグナル伝達の負の制御を媒介する。ヘテロ二量体形成後に SSTR3 受容体の機能を不活性化する。

## 研究分野

-

## 画像データ



K562 細胞溶解物における SSTR2 発現のウェスタン ブロット解析。